

平成25年12月12日

場所：花水木

夢甲斐塾 12月 運営会議議事録

○夢甲斐フェスタ事業報告、反省

- ・無事終わった。
- ・決算報告。予算15万円、支出 12,6440円
- ・塾長不参加、塾生の参加者は昨年より減少。
- ・餅つきでの寄付金、フィリピンの被災地に 16,000 円ほど送金できた。
- ・塾生以外の参加者も目立った。
- ・通りがかりの方で足を向けてくれた人もいた。しかし、全体として通行者は少なかった。
- ・来年は場所を変え、駅前（例えば藤村記念館とか）でやればおもしろい。
- ・花水木に食材提供を依頼してきた方がいたが、そういった場合事前に言ってほしい。
- ・餅つきには集客力があることがはっきりわかった。
- ・今では珍しく人が寄ってくるので来年もやる方がいい。
- ・来年のフェスタの案内状には今年作った「立志出杭」を送付したらよい。
- ・郷育フォーラムのメンバーが参加したことは、良い刺激になった。
- ・同じ方向性を持った活動を知ることは塾生にとって意味があった。
- ・開催時期についてはもう一度慎重に検討する。
- ・12月の例会とフェスタを同日にしてはどうか。
- ・塾長が参加することは塾生にとって大きなインパクトになる。
- ・来年は塾長の日程に合わせ、参加して頂けるようにしたい。
- ・外部協力者に招待状を送ったらどうか。
- ・塾生への周知と参加者増のためさらに工夫が必要。
- ・来年に向けて、郷育フォーラムと夢甲斐フェスタの関係性を再考する。
- ・夢甲斐塾にとっては予算面も含めメリット大。
- ・郷育フォーラム側にはもっと広く発信してくれなければメリットは小。
- ・塾長と集客力のある人を軸に外部に発信、メインフォーラムに絡めるのも一案。
- ・塾としては今までどおり関連事業として関わっていくことを希望してはどうか。
- ・次回は記者への投げ込みを行い、できれば取材してもらおう。

○14期生募集、実行委員長、募集の方針、計画

- ・実行委員長を決めてほしい。室方さんが有力か。
- ・委員長は取りまとめ役、13期全体でやるとするのは適切ではない。
- ・責任者・役割を5人ほど決めた方がやりやすいのではないか。
- ・人が集まった折に提案していきたい。（室方さん）
- ・去年は説明会を受けないと入塾できないとした。

- ・そのため多くの時間と労力が余計にかかった。
- ・ハードルが高くなり募集が難しくなった。
- ・効果を 13 期に聞くなどして今後検証していきたい。
- ・募集要項のポイントとなる事項については今年も運営会議で検討していく。
- ・塾の内容を理解したうえで入塾したことは入塾後戸惑う塾生もなく良かったのでは。

○13期より12月例会、1月塾長例会について

- ・12月19日に例会。場所は花水木。
- ・県の小泉さんのおもてなしの話。
- ・終了後PM9：30～懇親会（塾として企画）
- ・1月11日（土）塾長例会。食チームが山名氏の食材で料理を作る。
場所は甲府南公民館。
- ・塾長の来る時間を確認のうえ時間を決める。
- ・12月例会でアナウンスしたい。
- ・3月は身延山の宿坊でやる予定。

○クリスマス会

- ・今のところ宿泊の希望者は少ない。平日のためかも。
- ・定期のオルゴール館の演奏に参加。（料金が割安にできるか交渉）
- ・6時30分からディナー。
- ・船木さん、上甲塾長の講話を考えていたが、懇談の方がいいのではと塾長。
- ・奥さんと一緒に来られるのか確認する。
- ・タイムスケジュールを現在検討中。

○その他

●本の寄付

- ・県立図書館に連絡はしてある。年内にはやりたい。
- ・図書館としては平日が都合が良い。
- ・塾長が12月25日（水）に来甲する。その際一緒に立ち寄って寄付するのがベストか。
- ・調整してみる。（雨宮さん）

●東日本大震災の復興として堤防に現地産のドングリを植栽するのに協力する話

- ・塾長からの提言もあり、夢甲斐塾で全体として取り組みたい。
- ・一口3千円の自己負担があるという。そのうち2千円を塾から補助し参加しやすくする。
- ・萩原さんを中心にやる。
- ・

○次回の運営会議は、1月16日（木）

19時30分～

場所 花水木 です。